

全CADでBIM連携

Xstar、XF24でもIFCデータ出力が可能に

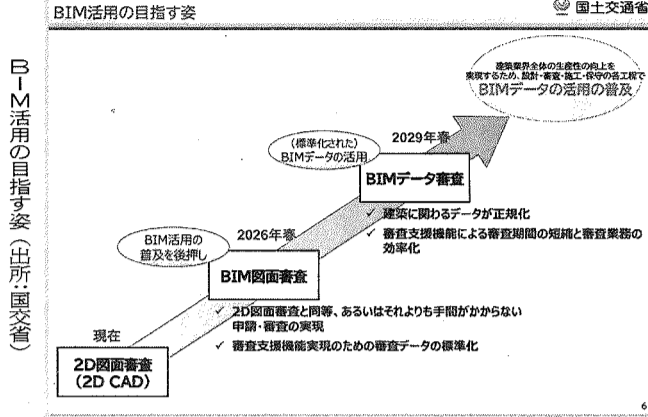
ネットイーグル

ネットイーグル(福岡市、祖父江久好社長)は非住宅
 中大型木造建築向けプレカットCAD「XF15」に続
 き、木造軸組プレカットCAD「Xstar」、2x4
 工法向けのプレカットCAD「XF24」でも、BIMの
 共通ファイルフォーマットであるIFCデータを出力で
 きるようになった。これにより、同社のプレカットCAD
 すべてでBIM-CADへのデータ提供が可能になっ
 た。IFCデータの読み込みはXF15、XF24で対応し
 ており、Xstarも年内には開発が完了する見通し。

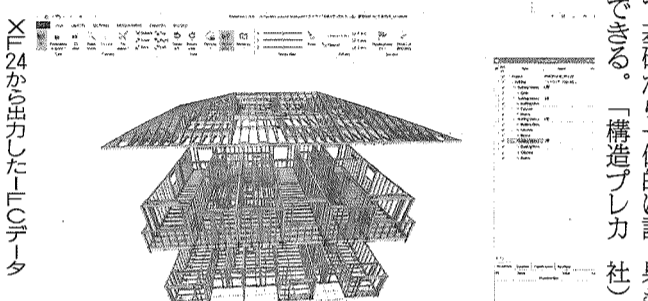
国土省、26年からBIM図面審査導入

BIMは、意
 匠、構造、設備な
 どのデータを集約
 して3次元情報で
 一括管理する仕組
 み。建設業界では
 RC造やS造で主
 に活用され、木造
 建築でも非住宅・
 中大型建築を中心
 に活用に向けた取
 り組みが広がっ
 つある。

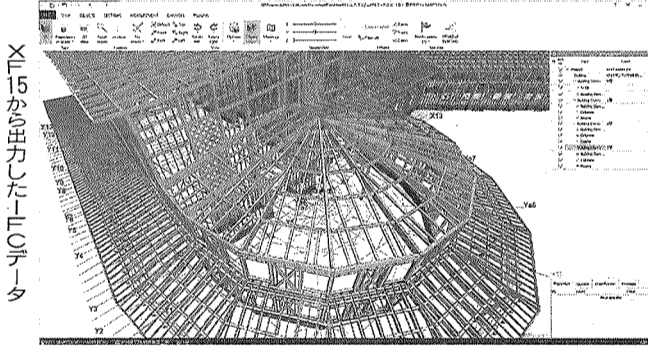
国土省は202
 6年から建築確認
 でBIM図面審査、29年
 からBIMデータ審査を
 導入する方針で、将来的
 には非住宅のみならず住
 宅でもBIMが普及する
 見込み。



BIM活用を目指す姿(出所: 国土省)
 出力要素を
 加工などの
 造、合板、
 C出力コマ
 ADのIFC
 は、同社C
 具体的
 提供が可能
 になった。



木造建築の構造
 躯体はゼネコンや
 住宅会社が設計し
 ても細部の取まり
 はプレカット工場
 でないと確定せ
 ず、伏図設計、実
 行積算は完成しな
 い。このため、ゼ
 ネコンや住宅会社
 がBIM-CAD
 で意匠や設備を設
 計し、構造はプレ
 カット工場が作成
 したCADデータ
 を取り込んでBIM
 モデルを完成さ



祖父江社長は「BIM
 の目的は意匠、構
 造、設備の整合性
 を3Dモデルで担
 保することにあ
 る。IFCデータ
 を活用すれば、B
 IM-CADでモ
 デル化した意匠、
 設備のデータと当
 社のCADでモデ
 ル化した構造デー
 タを一体化でき、
 構造計算されたプ
 レカットモデルデ
 ータをBIM-C
 ADの軸組モデル
 として扱える」と
 話す。

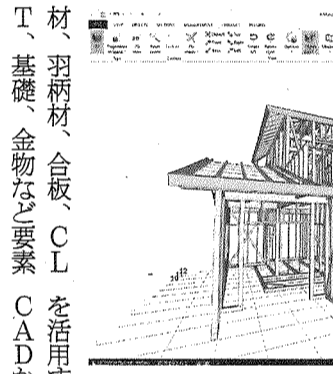
BIMの構造データはプレカットデータで

同社のCADはプレカ
 ットの部材データで構造
 計算、実行積算するた
 め、データが完全に一
 致し、図面間の不整合が起
 こらないのが特徴。特に
 構造計算は、自社開発の
 基礎CADを活用するこ
 とで基礎から一体的に計
 算できる。「構造プレカ
 タ」

同社はグラフィソフト
 の「BIMx」というビ
 ューワーを活用し、Ar
 chiCAD(Archie
 AD)でXF15の構造デ
 ータを取り込んで作成し
 たBIMモデルのプレゼ
 ンテーションを作成した。これ
 を見ると、2D平面図か
 ら3Dパースを立ち上げ
 たり、短計図から3D断
 面パースを表現でき、3
 Dデータから2Dデータ
 を作成するBIMの利便
 性がよく分かる。プレ
 ゼンテーションは間もなくホーム
 ページで公開する。

選択して実行すると、同
 社CADから読み込んだ
 データをBIM-CAD
 上で表現できる。

同社のCADの表現力
 で仕口、継ぎ手、金物、
 ボルトの形状まで忠実に
 渡せるのが特徴で、今回
 材、羽柄材、合板、CL
 T、基礎、金物など要素
 CADから読み込んだI



区分ごとにIFCデータを同社CAD
 の3次元パースで表現
 できる。必要な部材属性に変
 換してプレカット加工で
 できる。非住宅で複雑な架
 一方、「I
 構の物件を加工するプレ
 カット工場では、ゼネコ
 ンからIFCデータをも
 らうことで入力効率化
 しているケースもある。

出力の際の色指定が可能に

問われる「総合力」差別化へ

NET EAGLE CAD (Xstar, XF24, XF15) と BIM vision (Revit, ArchiCAD, Vector Works, Tekla Structure) の間で IFC データをやり取りする。

IFCデータ出力/読込システム

IFC (Industry Foundation Classes) とは、BIM の 3D データを共有するためのファイル形式 (pdf, ppt, jpg などと同じ拡張子の一つ) です。

IFCデータ連動は2026年から必須機能となります

2026年春からスタート！
2027年度から全国展開！